

学習シナリオ_ 三代

タイトル
「ときめき取材記～憧れの先輩にインタビュー」
目標
<ul style="list-style-type: none">・あるテーマに基づき、インタビューし、それを記事にまとめることができる。—記事作成までのプロジェクトを協働で遂行できる。—日本文化のあるテーマについて調査し、発表できる。—ある分野で活躍する人と深く対話ができる。—写真と文書を含めたマルチモーダルな表現によって他者に伝えることができる。
学習シナリオ
<p>【状況設定】</p> <p>日本語・日本文化に関心のある海外の若者にむけて、日本文化についてのインタビュー記事を公開する。日本文化に関するテーマを設定し、一つのテーマにつき、3名以上のインタビュー記事を作成する。知識としての日本文化ではなく、人の生き方・考え方を通じた生き生きとした日本文化を発信することを目的とする。</p>
<p>【活動の流れ】</p> <p>① 3～4人のグループに分かれ、取材したいテーマを決める。(1コマ(90分))</p> <p>②グループごとに選んだテーマについて調査し、クラス内で取り組むテーマを決定するためのプレゼンテーションの準備をする。(2コマ)</p> <ul style="list-style-type: none">・なぜそのテーマなのか。そのテーマについて。どのような人にインタビューするのかなどを、取材の企画書を作成する。 <p>③各グループ10分で、テーマを含めた企画についてプレゼンをする。プレゼンはPPTを用いて行う。プレゼン後に投票を行い、企画を決定する。(1コマ)</p> <p>④3～4人のグループに分かれ、取材する人を決定する。(1コマ)</p> <ul style="list-style-type: none">・取材したい人について調査する。・取材を申し込むためのメールの書き方等を学習する。 <p>⑤インタビューの仕方・記事の書き方について学習する。(1コマ)</p> <ul style="list-style-type: none">・ゲスト講師(インタビューの専門家)の講義を聴く。 <p>⑥記事用の写真撮影について学習する。(1コマ)</p>

「めやす」×「くりっく」プロジェクト

- ・ゲスト講師（写真撮影の専門家）の講義を聴く。
- ⑦インタビューの準備をする。（2コマ）
 - ・インタビューの質問の事前準備
 - ・インタビュー、ノートテーク、撮影などの分担を決める。
 - ・記事の公開、写真の公開などの承諾のとり方を学ぶ。
- ⑧インタビューをする。（課外活動）
 - ・インタビューは課外活動とする。
 - ・インタビューはICレコーダで録音し、文字化する。
- ⑨インタビューを報告する。（2コマ）
 - ・インタビューで印象に残った箇所を取り出し、5～10個程度のトピックを作る。
 - ・見出しを考える。
 - ・インタビューの感想などをまとめる。
 - ・以上の内容を撮影した写真と共に、クラスで発表する。
- ⑩インタビュー記事を作成する。（2コマ）
 - ・報告した内容を基に、記事を書く。
- ⑪記事の推敲を行う。（課外活動）
 - ・授業担当者がコメントし、記事を修正する。
 - ・公表するWEBの管理者とインタビュー協力者が記事を確認、コメントし、修正する。
- ⑫すべての関係者の了解がとれた記事をWEBで公開する。
 - ・公開は、TJFの「ときめき取材記」のサイトを利用する。
 - ・最終的な公開の承諾については、サイト運営者であるTJFが行う。

総括的評価

- ・記事作成までのプロジェクトを協働で遂行できる。
- ・日本文化のあるテーマについて調査し、発表できる。
- ・ある分野で活躍する人と深く対話ができる。
- ・写真と文書など複合的なメディアを補完的に利用したマルチモーダルな表現によって他者に伝えることができる。

「めやす」×「くりっく」プロジェクト

3×3+3分析_三代

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> 以下の事柄に関連する語彙・表現を学ぶ。 —企画を協働で行うためのディスカッション —企画に関する発表 —インタビューのアポイントやお礼のためのメール —インタビュー —インタビュー記事の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 企画における調査を通じて、現代の日本社会がわかる。 インタビューを通じて、日本社会・日本文化の多様性がわかる。 多様な文化的背景をもつクラスメイトとの協働を通じて、異なる文化間のコミュニケーションの重要性がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> マルチモーダルな表現による情報の伝え方がわかる。 WEBを通じて、世界に情報を発信する際の伝え方がわかる。
できる	<ul style="list-style-type: none"> インタビューの企画から記事作成までのプロジェクトを日本語によるコミュニケーションを通じて、他者と協力しながら遂行できる。 企画のプレゼン、アポイント、インタビュー、公開の承諾など、フォーマルなコミュニケーションができる。 <p>インタビューの結果をまとめ、読者に魅力のある「伝わる」記事が書ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日本社会に暮らす人と対話を通じてつながることができる。 調査、インタビューを通じて、今の自分を日本社会に位置づけることができる。 調査、インタビューを通じて、将来の自分を考えることができる。 多様な文化的背景をもつクラスメイトとの協働を通じて、異なる文化間のコミュニケーションができる。 	<ul style="list-style-type: none"> マルチモーダルな表現による情報の伝えることができる。 グローバルな情報の受け手を意識した情報の伝え方ができる。
つながる	<ul style="list-style-type: none"> 他者の発表や意見を受け止め、議論や討議ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本社会とつながることができる。 日本社会で活躍する先人の話を聞くことを通じて、自分の将来とつながることができる。 プロジェクトを協働で遂行することを通じて、クラスメイトとつながることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 記事の公開を通じて、世界とつながることができる。
三連携	<p>連携1：自分の将来とつながる 連携2：日本社会とつながる 連携3：世界とつながる</p>		

目標分解_三代

個々のタスク	小目標	中目標	大目標
自己紹介を行う。	アイスブレイキング。	企画を立てる。	あるテーマに基づき、日本社会で暮らす人にインタビューを行い、その記事を作成し、「ときめき取材記」のサイトから世界に発信する。
それぞれの関心を話し合う。	企画のテーマを設定する。		
企画のテーマを決定する	企画書を作成する。		
テーマについて調査する。			
企画書を書く。	プレゼンの準備をする。	企画を決定する。	
企画についてのプレゼン資料を作成する。			
プレゼンの練習をする。			
プレゼンを行う。			
プレゼンを評価する。	プレゼン大会を実施する。	インタビューの準備をする。	
投票により企画を選ぶ。			
決定したテーマに基づき、各グループが、テーマにふさわしいインタビューイーを調べる。	テーマにふさわしいインタビューイーを調べる。	インタビュー記事を作成する。	
インタビュー依頼のメールの書き方を学ぶ。	インタビューイー決定する。		
インタビュー依頼のメールを書く。	インタビューに備える。		
インタビュー協力の交渉をする。			
インタビューイーについて調べる。			
インタビューの仕方を学ぶ。			
記事のための写真の撮り方を学ぶ。	インタビューを行う。		
質問を考える。			
準備した質問をする。			
インタビュー・メモを取る。	インタビュー記事を作成する。		
記事用写真を撮影する。			

「めやす」×「くりっく」プロジェクト

インタビューを文字化する。	インタビュー記事を書く。		
記事の構成を考える。			
記事を書く。			
記事を校正する。			
インタビュー協力者から公開の承諾を得る。	インタビュー記事を公開する。		
御礼のメールを書く。			
公開サイトと公開に向けてやりとりする。			
活動を通じて学んだことを言語化する。	活動を通じて学んだことを言語化する。	授業全体を振り返る。	
日本社会について考える。	日本社会について考える。		

「めやす」×「くりっく」プロジェクト

ルーブリック_三代

評価基準	4	3	2	1
協働作業	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーと協働して情報収集、整理、発表、インタビュー、記事作成を行い、役割分担もバランスよく作業ができています。 ・多様なメンバーが協働することで、それぞれのスキル以上の働きができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーと協働して情報収集、整理、発表、インタビュー、記事作成を行うことができています。 ・一人一人の作業の量に偏りがありません。メンバーの持つ知識やスキルをチーム全体の活動に活用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーとある程度協力しながら作業ができていますが、一人一人の作業のバランスが平等とはいえません点があります。 ・メンバーの持つ知識やスキルをチーム全体の活動に十分活用できていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーとの協力体制がほとんど見られません。 ・メンバーの持つ知識やスキルをチーム全体の活動に最大限活用できていません。
プレゼンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・内容 ・言語的スキル ・非言語・パラ言語的スキル ・資料 ・調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表内容に関する発表者自身の理解は深い。 ・言語的な問題はなく、わかりやすい言葉で、的確に企画の意図と魅力を説明しています。 ・声、アイコンタクト、表情、立ち位置などを工夫し、高度なプレゼンテーション・スキルにより、聴衆の関心を惹き、理解を深めます。 ・資料は、聴衆の関心を惹き、理解を助けるものであり、デザイン性にも優れています。 ・テーマについてよく調査されており、日本文化や日本社会についての新しい観点をも含んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表内容について発表者自身の理解が十分である。 ・文法的な誤り、わかりにくい表現等はほぼなく、言語的な問題から聴衆が理解できないことはほぼありません。 ・声は大きく、アイコンタクトやジェスチャーを交え、聴衆の関心を引き、理解を助けている。 ・聴衆の関心を惹き、理解を助ける資料としては十分である。 ・テーマについてよく調査されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表内容について発表者自身の理解が不十分である。 ・文法的な誤りがある、わかりにくい表現がある等の言語的な問題から聴衆が理解できない部分があります。 ・声が小さい、アイコンタクトやジェスチャーがない等の非言語的問題から聴衆が理解しにくい。 ・聴衆の関心を惹き、理解を助ける資料としては不十分である。 ・テーマについて調査されているが、資料が偏っているなど不十分な点が目立つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表内容について発表者自身が理解できていない。 ・文法的な誤りが多い、わかりにくい表現が多い等の言語的な問題から聴衆が理解できない部分が多い。 ・声が小さい、下を向いて原稿を読んでいるだけ等の非言語的問題から聴衆が理解できない部分が多い。 ・聴衆の関心を惹き、理解を助ける資料が準備されていない。 ・テーマについてほとんど調査されていない。

「めやす」×「くりっく」プロジェクト

<p>インタビュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー（内容） ・インタビュー（言語） ・メールの書き方 ・写真 	<ul style="list-style-type: none"> ・的確な質問を準備し、テーマへの理解とインタビュー協力者への理解が深まる話を聞き、さらに準備した以上に魅力的な話を引き出した。 ・目上の人に対し、適切な表現でインタビューを行うことができた。 ・インタビューの依頼・お礼のメールを適切な表現、適切なタイミングで書いた。 ・記事の理解を助け、より魅力的にする写真が取れた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・的確な質問を準備し、テーマへの理解とインタビュー協力者への理解が深まる話を聞いた。 ・敬語等の表現に不適切なものもあったが、インタビューの理解を妨げるような言語的問題はなかった。 ・インタビューの依頼・お礼のメールをほぼ適切に書いた。 ・記事に使える写真が十分に取れた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・的確な質問は準備したが、インタビューで上手に話をつなげず、表面的な話に終始し、テーマへの理解とインタビュー協力者への理解があまり深まっていない。 ・お互いの言葉はだいたい理解できたが、ときどき誤解があった。 ・インタビューの依頼・お礼のメールが書けたが、表現には不適切なものが含まれていた。 ・記事に使える写真が十分には撮れなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・的確な質問ができず、表面的な話に終始し、テーマへの理解とインタビュー協力者への理解が深まっていない。 ・相手の言葉の意味が理解できていない。あるいは、こちらの質問が理解されていない。 ・インタビューの依頼・お礼のメールがしっかり書けず、相手に不快な思いをさせた。 ・記事に使える写真がほとんど撮れなかった。
<p>記事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 ・構成 ・語彙・表現等 ・写真 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマへの理解とインタビュー協力者への理解が深まる内容になっていて、読者がそのテーマについて関心を持つようになる。 ・構成に一貫性があり、次を読みたくなるような構成になっている。 ・魅力的な表現で書かれていて、内容が理解でき、興味もてる。 ・写真が、記事を魅力的なものにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマへの理解とインタビュー協力者への理解が深まる内容になっている。 ・構成に一貫性がある。 ・誤字脱字があるものの、わかりやすい表現でかかれていて、内容が理解できる。 ・写真が、記事の理解を助けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表面的なインタビュー記録が多く、テーマへの理解とインタビュー協力者への理解が深まっていない。 ・構成に一貫性が欠けている部分がある。 ・やかりにくい表現や誤字脱字があり、内容を把握することが困難な部分がある。 ・記事の理解を助ける写真が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表面的なインタビュー記録が多く、テーマへの理解とインタビュー協力者への理解が深まっていない。 ・構成に一貫性がない。 ・わかりにくい表現や誤字脱字が多く、内容を把握することが困難である。 ・写真が記事の理解を助けていない。
<p>日本社会理解</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューイーを通じて、自分と社会の関係を捉え直し、より深い考察を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューイーを通じて多様な日本社会のあり方を考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ステレオタイプの理解にとどまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本社会への考察にまで達していない。